

科 目 名				学 年
プログラミング演習ⅡB : Seminar in Programming ⅡB				3B
教 員 名		内田保雄:UCHIDA Yasuo		
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	演習・後期	—
授業概要	プログラミング論ⅡBで習得した知識を基礎として、Java言語の文法や操作方法について学習を進め、プログラマが修得すべき基本的なプログラミング能力を確実なものとしていく。そのためまず、今日のプログラマの必須知識であるオブジェクト指向の概念を理解するとともに実際のプログラミング技法について学ぶ。			
	到達目標		評価方法	
(1)オブジェクト指向の概念について説明できる。 (2)Javaの基本的な文法が説明できる。 (3)さまざまなアルゴリズムをJavaプログラムとして実現できる。			レポート(100%)で評価する。	
学習・教育目標		(B)	JABEE基準1(2)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	演習の目的と環境設定	演習の目的と意義について説明する。	
	第2	Java言語の基礎(4)	抽象クラス	
	第3	Java言語の基礎(5)	インタフェース(1)	
	第4	Java言語の基礎(6)	インタフェース(2)	
	第5	Java言語の基礎(7)	クラスとインタフェース(1)	
	第6	Java言語の基礎(8)	クラスとインタフェース(2)	
	第7	Java言語の基礎(9)	標準入出力	
	第8	Java言語の基礎(10)	アルゴリズム	
	第9	Java言語の基礎(11)	パッケージ(1)	
	第10	Java言語の基礎(12)	パッケージ(2)	
	第11	Java言語の基礎(13)	例外処理(1)	
	第12	Java言語の基礎(14)	例外処理(2)	
	第13	Java言語の基礎(15)	スレッド	
	第14	演習問題	総合的な演習問題	
	第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。	
自学自習の内容		宿題を課す。		
関連科目		プログラミング論Ⅰ、プログラミング演習Ⅰ、プログラミング論ⅡB		
教 科 書		なし		
参 考 書		明快入門Java(林晴比古著・ソフトバンククリエイティブ)		
授業評価・理解度		最終回到授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備 考		Webで補足資料を提示する。		